

# PTA 研修会を開催しました

校内外合わせて約30名の参加! ~見て・聞いて・語らって~

亜細亜大学の経営学部特任准教授の橋本一郎先生による

『失敗を恐れず挑戦する心を育む

～自立への道のりを応援する親の姿勢～』を  
テーマに研修会を開催しました。

90分の講演の予定が先生のお話が止まらず20分の延長。  
体全身から溢れる先生の熱いエールに一言も見逃すまいと  
熱心にメモを取る参加者の姿が多数見られました。



以下アンケートより抜粋

親も何かに挑戦する姿を子供に身近に見せていくのも必要だと。些細なことでも挑戦することが大事、指文字は覚えられないと逃げていましたが、一日少しづつ反復しながら子供に答え合わせをしてもらっています。英語や手話も失敗を恐れずに積極的に話しかけられるようになってきました。

亜細亜大学の教え子やろう卒業生が生き生きして感動!

手話の大切さを実感しました。

子供のやる気を黙って見守る。先に道を作りすぎない。親も手話を覚える。

こどもからのプレゼント、子供が気付かせてくれたこと、改めてありがとうと思った。聞こえる人が歩み寄っていける社会作りが何よりも大切になると思った。

自分で考える機会を与えること。

・とても良かったと思います。できればぜひ来年も橋本先生のお話を伺いたいです。

失敗してからじゃないと学ばない。こけないと立ち上がりれない。こけたら二度と挑戦しない、ではなく、何度もこけても走り続けられるような心のあり方を作るには小さな成功体験の積み重ねかなと思った。声かけ、見守り、見極め、色々考えると行き詰まりはしますがなによりこの世に生まれてきてくれたことに感謝し子育てしながら、一緒に学び続けたいと思いました。子育てを楽しみたいです。

人生一度、楽しもう。

待つことを(ただし待ちすぎない)を本気で肝に銘じる。

すでに心掛けてはいるが『待ち』の姿勢。なんでもやらしてあげる、基本は手伝わないなど。

楽しすぎて時間が足りなかった。もっともっとお話を聞きたいと思ったので、また機会をいただけるのなら参加させてください。

大変すぎて諦めていたし、周りに迷惑を掛けないようにとつい先回りしていた。子供力を信じること、待つことを気長にしなければと思いました。ほんとにおもしろく、こんな熱い先生に早く出会っていたら考え方があわっていたのかなあ。と思いました。講演でいちばんよい話でした。また聞きたいです。